

平成23年度 ごみの処理状況について（町民生活課）

【排出量】

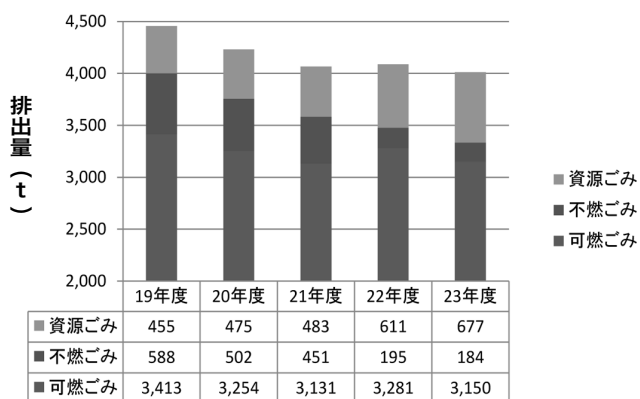
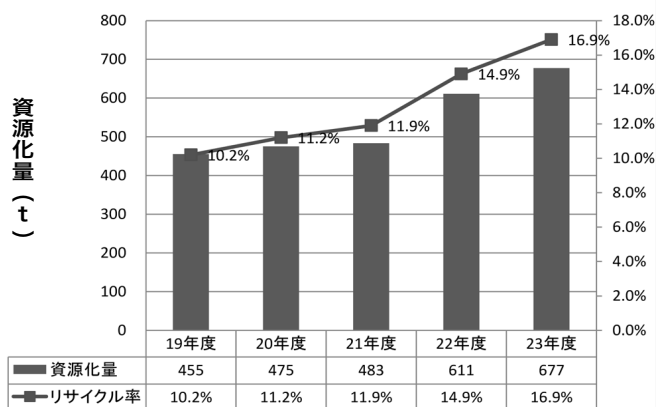
平成23年度に鶴田町で処理したごみの総量は、4,011トン、前年度と比べると76トン減少しています。処理量を町民一人当たりで換算すると、年間279kgで、一日764g排出していることになります。リサイクル率は、16.9%、前年度と比べると2.0ポイント増加しています。皆さんの分別に対する意識が高くなり、ごみの資源化・

再利用化が進んだことがごみ処理量の減少につながっていると考えられます。

【処理費用】

平成23年度に4,011トンのごみを処理するのに10,221万円の費用がかかりました。このうち有料袋の購入で納付していただいたごみ処理手数料が658万円で、処理費用全体の6%を占め、貴重な財源として処理費用に充てさせていただきました。

資源化量とリサイクル率の推移



新教育委員に竹浪誠也氏、新教育長に中野雄臣氏が就任

10月10日に任期満了で退任した前鶴田町教育委員会教育長 小笠原慎逸 氏の後任として、平成24年第2回鶴田町議会臨時会（10月9日）において竹浪誠也（たけなみ・せいや）氏が新たに鶴田町教育委員会教育委員に選任されました。また、10月10日に任期満了を迎えるの現教育委員の宮本充（みやもと・みつる）氏が同臨時会で再任されました。両委員の任期は平成28年10月10日まで。

10月11日に行われた鶴田町教育委員会の会議において、現教育委員の中野雄臣（なかの・かつおみ）氏が選任され鶴田町教育長に就任しました。任期は平成27年3月31日まで。



竹浪誠也委員（61）



宮本充委員（53）

一中野雄臣氏の略歴一

昭和48年4月 市浦小学校教諭
 同53年4月 五所川原市立松島小学校教諭
 同60年4月 五所川原市立五所川原小学校教諭
 平成7年4月 深浦町立深浦小学校教頭
 同11年4月 五所川原市立長橋小学校教頭
 同14年4月 小泊村立下前小学校校長
 同17年3月 中泊町立下前小学校校長
 同18年4月 五所川原市立松島小学校校長
 同23年3月 定年退職
 同23年4月 鶴田町教育委員会教育委員
 同24年10月 鶴田町教育委員会教育長



中野雄臣教育長（62）

【広告】



JAの建物更生共済「むてき」

JA共済

自然災害の多い日本で、選ばれ続けている充実保障。

《ポイント①》

地震などの自然災害にも
しっかり対応！

《ポイント②》

災害によるケガにも
備えられます！

《ポイント③》

リフォーム費用などを
計画的に準備できます。

建物更生共済

むてき

●この広告は概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。
 ●ご加入にあたりましては、お近くのJA（農協）へお問い合わせください。
 〈ホームページアドレス〉<http://www.ja-kyosai.or.jp> サンキューキャンペーン実施中！

1202990045